

学会参加レポート

ISN-ESN 26th Biennial Meeting 参加レポート

大谷 嘉典

(東京薬科大学 薬学部 機能形態学教室)

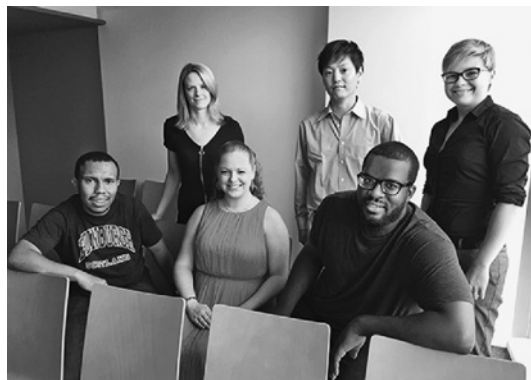
2017年8月20日から8月24日までフランスのパリで開催された第26回 ISN-ESN Biennial Meeting に参加させて頂きましたのでご報告させていただきます。

ISN 国際学会はいつも機会があれば参加しているのですが、今回フランスで行われると知り、一度もフランスには行ったことがなかったのもあり、ぜひ参加したいと思い立ち ISN の Travel award に申し込みをしました。様々な先生方の支援があり、今回 Travel award をいただけることになり非常にうれしかったと記憶しています。

無事に初めてのフランスに到着し、バスで会場であるパレ・デ・コングレ・ド・パリに到着しその大きさに感動しました。ポスター会場では ISN の歴史が描かれている場所があり、自分がいつから ISN に参加したのかが一目で分かり、とても懐かしい気持ちになりました。オーラル・ポスター発表ともに自分に興味がある分野に絞って聞こうと思いましたが、自分の興味があるセッションが多く、全部は聞けなかったものの、自分の研究内容にも応用できるのではないかと積極的に質問・ディスカッションができたのはとても良かったです。海外での学会では様々な分野の先生がたと出会えるのはとてもいい経験になると思います。Farewell party はパリの一等地にある Westin ホテルの imperial room で行われ、豪華なその部屋はさすがパリという印象を残してくれました。

私ごとになりますが、今回の ISN の大会において Young Scientists Steering Committee (YSSC) に選出され、毎月 skype を用いた meeting をメンバーと行っており、次回のカナダモントリオールの若手主催のいろいろな企画を計画させていただいています。若手研究者の皆様にはぜひ次回 ISN 大会であるカナダ・モントリオールへご参加してくれたらと思っています。

最後に、私は本大会の Travel award に応募し、和中先生をはじめ多数の先生方のお力添えにより当選し、このような貴重な機会を賜りました。ここに深く感謝の意を表します。



ISN の大会にて、YSSC のメンバーと（後ろ真ん中が筆者）